

## 平成 21 年度当初予算 施策別概要

### 122 学校教育の充実

(主担当部：教育委員会)

12201	教育改革の推進	(教育委員会)
12202	児童生徒の基礎学力の向上	(教育委員会)
12203	特色ある教育の推進	(教育委員会)
12204	特別支援教育の推進	(教育委員会)
12205	健やかな心を育む教育の推進	(教育委員会)
12206	子どもたちの安全の確保と健康の増進	(教育委員会)
12207	教職員の資質の向上	(教育委員会)
12208	学校施設等学習環境の整備	(教育委員会)
12209	私学教育の振興	(生活・文化部)

#### < 施策の目的 >

(対象) 児童生徒が

(意図) 学校教育により、それぞれの個性や能力を伸ばすとともに、楽しく安心して学んでいる

#### < 施策の数値目標 >

施策目標項目(主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
学校に満足している児童生徒の割合	目標値	-	70.5%	72.0%	73.5%	75.0%
	実績値	68.8%	70.9%			

小学校5年生、中学校2年生、高等学校2年生の児童生徒を対象とする「学校生活についてのアンケート(授業内容の理解、質問できる雰囲気、相談できる雰囲気、学校生活の安心感、目的意識の有無、学校施設への満足感の6項目)」の平均値から算出した、学校に満足している割合

県の取組目標項目(副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
授業内容を理解している児童生徒の割合	目標値	-	79.0%	81.0%	83.0%	85.0%
	実績値	76.4%	76.8%			
学校経営品質に基づき改善活動に取り組んでいる学校の割合	目標値	-	52%	62%	72%	80%
	実績値	42%	59%			
特別支援教育を受けている生徒の進学および就労の割合	目標値	-	29.0%	31.0%	33.0%	34.0%
	実績値	27.4%	29.3%			

#### < 進捗状況(現状と課題) >

- ・ 児童生徒の学力や学習意欲の低下が懸念されている中、すべての子どもたちの学力の定着・向上をはかるため、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育む必要があります。

- ・ 障がいのある児童生徒一人ひとりが個性や能力を伸ばし、自立や社会参画できるよう、早期からの一貫した支援体制と学習環境を整備する必要があります。
- ・ いじめ、暴力行為等問題行動の要因が多様化・複雑化していることから、学校や地域、関係機関が連携して未然防止に努めるとともに、子どもたちが安全に安心して学べる学校づくりを進める必要があります。
- ・ 子どもたちが望ましい食習慣を身につけ、生涯にわたって健康に生活していけるよう、学校における食に関する指導を一層推進する必要があります。
- ・ 子どもたちの生活環境の変化等により体力の低下が見られることから、学校体育の充実や地域と連携した運動機会の拡充に取り組む必要があります。
- ・ 私学経営の厳しさが増しているなか、今後とも、より特色と魅力のある教育を推進し、県民から選ばれる学校になるよう支援する必要があります。

#### <平成21年度の実施方針>

現行の教育振興ビジョンの計画期間が平成22年度で終了することから、「次期教育振興ビジョン（仮称）」の策定に着手します。

30人学級をはじめとする少人数教育を推進するとともに、学力の定着・向上のための指導方法の工夫改善と習熟度に応じた指導を一層推進します。また、校種間や地域との連携を一層深め、発達段階に応じたキャリア教育など一貫した人づくりの観点での取組を進めます。

学校経営品質のさらなる定着・浸透をはかるとともに、経験や役割に応じた体系的な研修による教職員の資質向上に取り組む、児童生徒、保護者、地域から信頼される活力ある学校づくりを進めます。

「第33回全国高等学校総合文化祭（三重大会）」を市町や関係機関等と連携して開催し、高校生の新しい文化力を発信します。

障がいのある児童生徒への早期からの一貫した支援体制づくり、特別支援学校の専門性の向上やセンター的機能の充実、教育環境の整備などに取り組めます。

いじめ、暴力行為等問題行動の解決のため、警察など関係機関とのネットワークを強化するとともに、子どもたちや保護者の心の悩みや不安を解消するため、教育相談体制を一層充実させます。また、子どもたちの安全確保のため、地域と連携した取組や学校施設の耐震化を進めます。

栄養教諭を中心に、教職員が連携して学校教育活動全体で食に関する指導を組織的・計画的に推進します。また、学校給食に地場産物を積極的に使用し、生きた教材として活用するとともに、食物アレルギーを有する児童生徒にも適切に対応します。

子どもたちが意欲的・主体的に運動に親しむよう、学校と地域が連携し、体育の授業や運動部活動の充実をはかります。

私立学校については、特色ある教育に積極的に取り組む学校への支援を充実させ、教育条件の維持向上や修学上の経済的負担の軽減のための支援に取り組めます。

#### <主な事業>

（新）次期教育振興ビジョン（仮称）策定事業【基本事業名：12201 教育改革の推進】

予算額：(20) 千円 (21) 572千円

事業概要：現行の教育振興ビジョンの計画期間が平成22年度で終了することから、学校教育を中心とした教育に関する基本的な計画として「次期教育振興ビジョン（仮称）」の策定に着手します。

(舞) 外国人児童生徒教育支援事業【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】

予算額：(20) 16,144千円 (21) 16,144千円

事業概要：外国人児童生徒が日本語や学校の生活習慣を身につけられるよう、巡回相談員の学校への派遣や初期適応指導教室の設置の支援などに取り組みます。また、進路ガイダンスを開催し、子どもたちの進路選択を支援します。

(新) 三重の文化 中学生用学習教材作成事業

【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】

予算額：(20) - 千円 (21) 21,058千円

事業概要：中学生が熊野古道をはじめとする「郷土三重」の自然・地理、歴史、産業、文化・芸術についての理解を深めるための教材を作成します。

学校支援地域本部事業【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】

予算額：(20) 9,167千円 (21) 19,175千円

事業概要：教員と子どもの向き合う時間の拡充と地域教育力の活性化をはかるため、中学校区を単位に学校と地域が連携し、学習指導や部活動、学校行事、安全確保など、様々な面で学校教育・学校運営を支援する体制づくりを推進します。

(新) 宮川高校・相可高校の統合に向けた“魅力ある学校づくり”事業

【基本事業名：12201 教育改革の推進】

予算額：(20) - 千円 (21) 2,542千円

事業概要：平成22年4月の宮川高校と相可高校の統合を機に、生徒の多様なニーズに対応できる総合高校として一層の魅力化をはかるとともに、「学びの拠点」として広範な地域の活性化に寄与できる学校づくりを進めます。

第33回全国高等学校総合文化祭(三重大会)開催事業

【基本事業名：12203 特色のある教育の推進】

予算額：(20) 60,215千円 (21) 181,285千円

事業概要：各種の芸術文化活動に取り組む全国の高校生が一堂に会してその成果を発表する全国高等学校総合文化祭を、本県で開催します。

(新) 特別支援学校児童生徒増加等に伴う緊急対策事業

【基本事業名：12204 特別支援教育の推進】

予算額：(20) - 千円 (21) 10,407千円

事業概要：特別支援学校における在籍者数の増加、学校施設の狭隘化など緊急課題に対応するため、学校給食の配送や備品消耗品の整備等を実施し、教育環境の充実をはかります。

(新) 特別支援学校職業体験活動支援事業【基本事業名：12204 特別支援教育の推進】

予算額：(20) - 千円 (21) 3,083千円

事業概要：大学、地域、事業所、労働関係機関等と連携し、職業体験活動を実施するなかで、職業教育の課題を整理して指導改善を進め、生徒の勤労観、職業観を育成します。

(重) スクールカウンセラー等活用促進事業

【基本事業名: 12205 健やかな心を育む教育の推進】

予算額: (20) 186,572千円 (21) 199,860千円

事業概要: 小中学校及び高校に臨床心理士等を配置し、相談体制を充実させるとともに、福祉的なアプローチが必要な事案に対して、専門家を派遣して具体的な助言・支援を行います。

(新) 学校非公式サイト対策推進事業【基本事業名: 12205 健やかな心を育む教育の推進】

予算額: (20) - 千円 (21) 24,235千円

事業概要: 中学校、高校を対象に、「学校非公式サイト」のモニタリングなどを行うとともに、具体的事案に対する対策会議等を実施し、学校への支援を進めます。

(新) 「食で育む元気な三重の子」事業

【基本事業名: 12206 子どもたちの安全の確保と健康の増進】

予算額: (20) - 千円 (21) 996千円

事業概要: 家庭と連携した朝ごはんを食べる取組や地場産物を活用した給食献立の実施などを通して食育の推進と充実をはかるとともに、子どもの健康的な食習慣の形成や食に関する理解を促進するため、家庭や地域への啓発に取り組みます。

(新)(重) 教育委員会新型インフルエンザ対策事業

【基本事業名: 12206 子どもたちの安全の確保と健康の増進】

予算額: (20) - 千円 (21) 9,182千円

事業概要: 世界的な大流行が危惧されている新型インフルエンザに備え、児童生徒、保護者への啓発や教職員への研修、マスクの備蓄等を行います。

(一部新)(重) 地域連携学校スポーツ支援事業

【基本事業名: 12206 子どもたちの安全の確保と健康の増進】

予算額: (20) 13,985千円 (21) 30,855千円

事業概要: 中学校及び高校の運動部活動や中学校の保健体育科における武道の指導に地域のスポーツ人材を活用することにより、部活動の指導者不足や学習指導要領改訂による武道必修化に対応します。

私立高等学校等振興補助金【基本事業名: 12209 私学教育の振興】

予算額: (20) 4,547,636千円 (21) 4,497,962千円

事業概要: 公教育の一翼を担っている私立学校(小中高校)において、独自の建学精神に基づく個性豊かで多様な教育が推進されるとともに、児童生徒の就学上の経済的負担の軽減をはかるため、経常的経費への支援を行います。